

教科・科目	みらい探究①	単位数	1（通年）		
		ライン	2	開講期	通年
備考	令和3年度以前の教育課程読み替え科目：みらい探究①				

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解する。</p> <p>(2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。</p> <p>(3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身に付ける。</p>
使用教科書 副教材等	令和8年度履修ガイド

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解している。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身に付けようとしている。
評価点	通年 50 点	通年 50 点	通年 50 点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	探究の方法を知る①	・レポート等	・レポート等	・レポート等
後期	探究の方法を知る②	・レポート等	・レポート等	・レポート等
	評価点	50 点	50 点	50 点

4 単位修得の条件（次の「スクーリング」、「レポート」、「試験」の条件をすべて満たすことが必要。）

スクーリング	年間で1回以上出席すること。	
	放送視聴について	実施しない。
	教科別質問教室について	スクーリング回数に含めることができない。
レポート	年間で1回以上に合格すること。	
試験	別途指示する。	

5 学習の記録		添削担当者	先生				登録			
スクーリング回数	学習内容	レポート				スクーリング実施日				メディア利用(NHK高校講座)
		回	提出日・合格			日S	月S	火S	木S	
前期	①									
	②									
	③	この回は、実施されません。								
	④									
	⑤	探究の方法を知る①	1	1 3	2 4	6/21	—	6/23	6/25	
	⑥	この回は、実施されません。								
	⑦									
	⑧									
	⑧									
後期	⑨	この回は、実施されません。								
	⑩									
	⑪	探究の方法を知る②	2	1 3	2 4	11/8	—	11/10	11/5	
	⑫									
	⑬	この回は、実施されません。								
	⑭									
	⑮									
	⑯									

6 先生からのメッセージ

みらい探究①～③では、自分が疑問に思ったことについて自分で解決することができるようになることを目指します。その過程で自分の考えと出会うことが、今後の進路や生き方を考えることにつながるからです。「みらい探究①」では、課題を見つけ、それを解決するための方法を学んでいきます。

教科・科目	みらい探究②	単位数	1（通年）		
		ライン	3	開講期	通年
備考	令和3年度以前の教育課程読み替え科目：みらい探究②				

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解する。</p> <p>(2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。</p> <p>(3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身に付ける。</p>
使用教科書 副教材等	令和8年度履修ガイド

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解している。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身に付けようとしている。
評価点	通年 50 点	通年 50 点	通年 50 点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	社会を支える人々	・レポート等	・レポート等	・レポート等
後期	社会の中で生きる自分	・レポート等	・レポート等	・レポート等
	評価点	50 点	50 点	50 点

4 単位修得の条件（次の「スクーリング」、「レポート」、「試験」の条件をすべて満たすことが必要。）

スクーリング	年間で1回以上出席すること。	
	放送視聴について	実施しない。
	教科別質問教室について	スクーリング回数に含めることができない。
レポート	年間で1回以上に合格すること。	
試験	別途指示する。	

5 学習の記録

5 学習の記録		添削担当者				先生				登録	
スクーリング回数	学習内容	レポート				スクーリング実施日				メディア利用(NHK高校講座)	
		回	提出日・合格			日S	月S	火S	木S		
前期	①	この回は、実施されません。									
	②	この回は、実施されません。									
	③	社会を支える人々	1	1 3	2 4	5/24	—	5/26	5/28		
	④	この回は、実施されません。									
	⑤	この回は、実施されません。									
	⑥	この回は、実施されません。									
	⑦	この回は、実施されません。									
	⑧	この回は、実施されません。									
後期	⑨	この回は、実施されません。									
	⑩	この回は、実施されません。									
	⑪	この回は、実施されません。									
	⑫	この回は、実施されません。									
	⑬	社会の中で生きる自分	2	1 3	2 4	12/6	—	12/8	12/10		
	⑭	この回は、実施されません。									
	⑮	この回は、実施されません。									
	⑯	この回は、実施されません。									

6 先生からのメッセージ

みらい探究①～③では、自分が疑問に思ったことについて自分で解決することができるようになることを目指します。「みらい探究②」では、働くことについて理解を深めながら進路決定へむけて探究を深めていきます。様々な体験のもとに自分を知り、社会を知って進路決定に役立てていきましょう。

教科・科目	みらい探究③	単位数	1（通年）		
		ライン	4	開講期	通年
備考	令和3年度以前の教育課程読み替え科目：みらい探究③				

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解する。</p> <p>(2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。</p> <p>(3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身に付ける。</p>
使用教科書 副教材等	令和8年度履修ガイド

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解している。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身に付けようとしている。
評価点	通年 50 点	通年 50 点	通年 50 点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	自己 PR と志望理由	・レポート等	・レポート等	・レポート等
後期	振り返りと将来設計	・レポート等	・レポート等	・レポート等
	評価点	50 点	50 点	50 点

4 単位修得の条件（次の「スクーリング」、「レポート」、「試験」の条件をすべて満たすことが必要。）

スクーリング	年間で1回以上出席すること。	
	放送視聴について	実施しない。
	教科別質問教室について	スクーリング回数に含めることができない。
レポート	年間で1回以上に合格すること。	
試験	別途指示する。	

5 学習の記録		添削担当者	先生				登録				
スクーリング回数	学習内容	レポート				スクーリング実施日				メディア利用(NHK 高校講座)	
		回	提出日・合格			日S	月S	火S	木S		
前期	①										
	②										
	③	この回は、実施されません。									
	④										
	⑤	自己PRと志望理由	1	1 3	2 4		6/21	—	6/23	6/25	
	⑥	この回は、実施されません。									
	⑦										
	⑧										
後期	⑨	この回は、実施されません。									
	⑩										
	⑪	振り返りと将来設計	2	1 3	2 4		11/8	—	11/10	11/5	
	⑫										
	⑬	この回は、実施されません。									
	⑭										
	⑮										
	⑯										

6 先生からのメッセージ

みらい探究①～③では、自分が疑問に思ったことについて自分で解決することができるようになることを目指します。「みらい探究③」では、その集大成として、今後の進路や生き方についての考えを他者に伝える活動に取り組みます。実際の就職活動や面接をイメージしながら、積極的に取り組みましょう。